

## チャレンジボランティア講座実施

主催 東久留米市社会福祉協議会  
ボランティアセンター

日時 7月29・30日 10時～12時

会場 市生涯学習センター集会学習室3

受講者 2名(中央中学3年女子)

指導者 川島、小山、櫻井、須藤

1回目(29日)

応急手当の目的、必要性、カーラーの救命曲線、チェーンオブサバイバル、止血法、やけど、包帯法、AEDを使った心肺蘇生法

心肺蘇生法には感染予防のため、参加者にキューマスクを無償提供しました。

2回目(30日)

包帯法復習後新たな部位の巻き方を追加、異物の除去法、体位の管理法、搬送法、AEDを使った心肺蘇生法の復習後2人法の心肺蘇生法、幼児の心肺蘇生法

若い人は覚えが早く、応急手当全般をよく習得してくれました。この2日間で全てを完璧にできるようになりました。

左記写真は止血法の手の間接圧迫法



止血法の足の間接圧迫法



止血法の足の間接圧迫法



包帯法の三角巾のたたみ方

次からは2日目



包帯法の結び方



心肺蘇生法の胸骨の圧迫をしているところ



包帯法の鎖骨骨折の巻き方



包帯法の膝の踏ん張りが効かなく 異物の除去法の背部叩打法になったときの巻き方



異物の除去法のハイムリック法



搬送法



2人で行う心肺蘇生法